

薬剤の使用に際しては、必ず商品の説明書をよく読んで、記載内容に従ってお使いください。

最新の適用病害虫名・対象作物名については、[メーカーのホームページ](#)をご参照、または、お問い合わせください。

(こちらに掲載している内容は、2023年8月現在の内容です)

適用病害と使用方法

※印は収穫物への残留回避のため、本剤及びそれぞれの有効成分を含む農薬の総使用回数の制限を示す。

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	総使用回数※			使用方法	
				本剤	クロチアジン	BT		
トマト ミニトマト	アブラムシ類	5g/株	定植後但し、収穫前日まで	3回以内	4回以内 (育苗期の株元処理及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布及び定植後の株元散布は合計3回以内)	-	株元散布	
	コナジラミ類	10g/株	定植時	1回		植穴処理 土壌混和		
さゆうり、なす	アブラムシ類	5~10g/株	定植後但し、収穫前日まで	3回以内			株元散布	
	うどんこ病	10g/株						
キャベツ	アブラムシ類	5g/株	定植時	1回	3回以内 (定植時までの処理は1回以内、定植後の散布は2回以内)		植穴処理 土壌混和	
	アオムシ	10g/株						
はくさい	アブラムシ類 ハイマダラノメイガ	5g/株			5回以内 (定植時までの処理は1回以内、定植後の散布は2回以内、定植後の株元散布は2回以内)			
ブロッコリー	アブラムシ類				4回以内 (定植時までの処理は1回以内、定植後の散布は3回以内)			
だいこん			15g/平方メートル	は種時		3回以内 (は種時の土壌混和は1回以内、は種後は2回以内)		播溝処理 土壌混和
ばれいしょ (じゃがいも)				植付時		4回以内 (植付時の土壌混和は1回以内、植付後は3回以内)		植溝処理 土壌混和
いちご	アブラムシ類 うどんこ病	5g/株	定植時		1回		植穴処理 土壌混和	
ピーマン	アブラムシ類	10g/株	定植後但し、収穫前日まで	2回以内	3回以内 (定植時までの処理は1回以内、散布及び定植後の株元散布は合計2回以内)		株元散布	
ねぎ	ネギアザミウマ	15g/平方メートル	収穫3日前まで	4回以内	4回以内 (定植時までの処理は1回以内)			

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	総使用回数※			使用方法
				本剤	クロチアニジン	BT	
花き類 観葉植物 (ばら、ガーベ ラ、バーベナを 除く)	アブラムシ類	5g/株 (但し、100g/平方メー トルまで)	発生前～ 発生初期	4回以内	4回以内	-	生育期 株元散布
	灰色かび病		発病前				
ばら	アブラムシ類	5～10g/株 (但し、100g/平方メー トルまで)	発生前～ 発生初期	4回以内	4回以内	-	生育期 株元散布
	コガネムシ類幼虫 アザミウマ類 クロケシツブチョッキリ チュウレンジハバチ バラシロカイガラムシ	10g/株 (但し、100g/平方メー トルまで)					
	うどんこ病 黒星病		発病前				
	灰色かび病	5g/株 (但し、100g/平方メー トルまで)					
バーベナ	アブラムシ類	5g/株 (但し、100g/平方メー トルまで)	発生前～ 発生初期	4回以内	4回以内	-	生育期 株元散布
	うどんこ病	10g/株 (但し、100g/平方メー トルまで)	発病前				
	灰色かび病	5g/株 (但し、100g/平方メー トルまで)					
ガーベラ	アブラムシ類	5g/株 (但し、100g/平方メー トルまで)	発生前～ 発生初期	6回以内	6回以内	-	生育期 株元散布
	ハモグリバエ類	10g/株 (但し、100g/平方メー トルまで)					
	うどんこ病	10g/株 (但し、100g/平方メー トルまで)	発病前				
	灰色かび病	5g/株 (但し、100g/平方メー トルまで)					

- 散布は一ヵ所に集中せず均一に散布してください。
- 「は種」とは、種をまくことです。
- 2020年4月22日付：はくさい、ばら、ガーベラ、花き類・観葉植物(ばら、ガーベラを除く)の変更
- 2021年2月10日付：はくさいの変更
- 2021年8月25日付：ねぎ、バーベナの追加、花き類・観葉植物(ばら、ガーベラ、バーベナを除く)、ばら、ガーベラの変更

効果・薬害等の注意

- 病害の防除に使用する場合、発病後では十分な効果が得られないため、発病前に使用してください。
- ミツバチ及びび蚕に影響があるので注意して使用してください。
- 使用量、使用時期、使用方法を守ってください。適用作物群に属する作物又はその新品種に使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してください。なお、病害虫防除所または販売店と相談することが望ましいです。

安全使用上の注意

- 体調のすぐれない時は散布しないでください。
- 眼に入らないように注意してください。眼に入った場合は直ちに十分に水洗し、眼科医の手当を受けてください。(強い刺激性)
- 皮ふに付着しないように注意してください。皮ふに付いた場合は直ちに石けんでよく洗い落とししてください。(刺激性)
- 使用時は、保護メガネ、農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は、直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをして、衣服を換えてください。作業時の衣服などは他と分けて洗濯してください。
- かぶれやすい人は取扱いに十分注意してください。
- 街路、公園などで使用する場合、使用区域に縄囲いや立て札をたて、使用中および使用后(最小限その当日)に関係者以外は立ち入らせないでください。小児、人畜等に留意してください。
- 使用後の空袋は良くたたいて中身を完全に出してから処理してください。

薬剤の使用に関する注意事項

適正かつ安全に使用していただくため基本的な注意事項をご案内します。

[薬剤の使用に関する注意事項](#)